

# 福井大学研究シーズデータ

|   |  |   |        |          |      |
|---|--|---|--------|----------|------|
| 名前・学部・学科等   | 森川博由、工学部、電気・電子工学科                          |   |        |          |      |
| 研究情報の分類   | シーズ  | 特許  | 新製品    | 分析/解析    | 調査   |
| 研究分野の分類   | 14   | 以下の18項目から一つ選び番号を左欄に記入する。<br>1.物理系 2.エネルギー系 3.化学系 4.バイオ系 5.環境系 6.海洋・宇宙系 7.交通系<br>8.機械系 9.材料系 10.電子・電気系 11.情報系 12.建築・建設系 13.医学系<br>14.健康・保険系 15.看護・福祉系 16.農業・林業系 17.水産・畜産系 18.その他 |        |          |      |
| 重点研究分野への該当  | I T  | ナノ  | バイオ    | 環境・エネルギー | その他  |
| キーワード(5個以内)   | 糖尿病 eヘルス                                   | 在宅遠隔医療  | eラーニング | 糖尿病教育    | 病診連携 |
| 研究情報の名称   | 糖尿病 eヘルスシステム                               |   |        |          |      |
| <div><div><p><b>背景、目的</b> 現在、我が国には糖尿病患者 740万人、糖尿病の可能性のある人をあわせると1,620万人も存在する。高齢化社会の進展に伴って、今後とも患者数が増加し、2,000万人の患者を想定して、医療上及び社会福祉上の対策を構築しなければならない。そのために、開発プラットフォームの共通化、インタフェース、プロトコルの標準化、ソフトのオープンソース化を進める。</p><p>将来の糖尿病データベースネットワークは、図1に示すようにインターネット上の新しい分散システム基盤でなければならない。つまり、地域医療情報システム、NPO*、企業が提供する健康サービス等、インターネット上の複数の Web サービスを組合せることで、従来の組織を越えた、新しいサービス提供をスピーディに行えるものでなければならない。その Web サービスで中心となる標準を XML (eXtensible Markup Language)</p><p>図1 高度分散型糖尿病データベースネットワーク</p><p>で構築すれば、相互接続性、サービスの動的結合、柔軟性、拡張性が可能となる。</p><p>本コンソーシアムは、以上の点を糖尿病に係る諸団体の協働により強力に推進する。</p></div><div></div></div> |  |   |        |          |      |
| <div><div><p>糖尿病 eヘルス<br/>コンソーシアム</p><p>医療従事者、IT技術者、患者、企業、を網羅する組織体</p><p>現状及び解決すべき問題点、課題<br/>・インターフェースの標準化<br/>・プロトコルの統一<br/>・ソフトのオープンソース化</p><p>研究目標とする「新しい」技術、知識<br/>・データベース<br/>・ウェアラブル情報システム<br/>・エージェントシステム<br/>・XML<br/>・セキュリティ</p></div><div><p>糖尿病教育資源登録・審査・検索システム<br/>糖尿病食献立登録・審査・検索システム</p><p>糖尿病eラーニングシステム<br/>マイカルテシステム<br/>データマイニング</p><p>糖尿病eヘルスシステム</p><p>民学公連携による健康産業創生</p><p>応用分野<br/>・高度在宅医療<br/>・病診連携<br/>・健康サービス<br/>・福祉サービス<br/>・生涯教育</p></div></div>  |  |   |        |          |      |
| 関連している企業・大学・団体等   | NPO 法人糖尿病教育資源共有機構、糖尿病 eヘルスコンソーシアム          |   |        |          |      |
| 関連する特許 1 件  |  |   |        |          |      |
| 関連する論文 1 編  | 糖尿病教育資源に対する登録・審査・検索システムの開発、肥満と糖尿病 別冊(2004) |   |        |          |      |